

令和8年度 山口県立農業大学校 学校評価シート

[重点目標]

- | | |
|------------|------------------------|
| ①担い手の確保・育成 | ②新規就農・就業者の確保・育成（農業・林業） |
| ③土地利用学科の運営 | ④園芸学科学修の充実 |
| ⑤畜産学科学修の充実 | ⑥効率的な業務運営体制の構築 |
| ⑦危機管理の徹底 | |

重点目標	達成目標・評価指標	中間評価・達成見込み 達成度(1-10)		外部評価と次年度改善策
■学生教育 担い手の確保・育成 ■土地利用学科の運営 学科運営方法等の確立 ■園芸学科学修の充実 野菜・花き・果樹の各種技術実証の学修 ■畜産学科学修の充実 酪農・肉用牛経営の安定を図る技術実証の学修 ■社会人研修 新規就農・就業者の確保・育成（農業・林業） ■効率的な業務運営体制の構築 （「やまぐちワークスタイルシフト」の推進） ■危機管理の徹底	●農業高校等の生徒保護者への魅力発信 ・PTA参加行事でのPR：2校以上 ●高等学校等と連携の取組実施(5項目100%実施) ●進路確定（2年生）就職率100% ●水稻・露地野菜生産プロジェクト学修：10課題 ●トヨタ生産方式による現場改善：5テーマ ●農業法人等での現地実習：延べ100回 ●夏期高温対策に係るプロジェクト学修：4件 ●花き展展示品評会で優秀賞以上：2点 ●JGAP 認証継続：トマト・ミニトマト・ブドウ ●2年生人工授精実施：1頭/1人以上実践 ●1年生人工授精師免許取得：1年生8名 ●スマート畜産による繁殖管理の実践 分婯間隔：酪農 440 日以下 肉用牛 419 日以下 ●農業 ・受験者確保 短期入門研修32名・作目基礎研修70名 ・進路確保 担い手養成研修生進路確保100% ●林業 ・確実な研修生育成：修了率 100% ●課、グループ、室単位に業務平準化等による36協定の遵守（時間外勤務縮減） ・特別延長(月 65h、年 450h 以内)の達成 ●部災害対策等危機管理マニュアルによる危機管理の徹底 ・感染症や災害等への対応の徹底			